

# 世界史B 9百年戦争、レコンキスタ

1.( )1戦争(1339~1453) 14~5世紀 フランスとイングランド  
 フランスのカペー朝断絶→傍系の( )2朝(1328~1589)の王位継承をめぐる戦い  
 英の( )3朝(1154~1399←仏アンジュー伯出身)エドワード3世(位1327~77)  
 →1339年仏王位継承権を主張してフランスに派兵  
 ト( )4地方や( )5地方❖aをめぐる対立  
 ト戦局はイングランドに有利 →フランスの騎兵→エドワード黒太子の長弓隊にやぶれる  
 ト( )6侯(ブルゴーニュ、ネーデルランド(=フランドルを含む)、アルザス・ロレーヌを支配)  
 →ヴァロワ=ブルゴーニュ家はイングランド側と結ぶ  
 黒死病やジャクリーの乱(1358)  
 ❖a---前者は毛織物産業でイングランドと関わり、後者はアンジュー伯旧領のうち唯一残された地域。  
 1415年 英王ヘンリー5世(位1413~22)「アジャンクールの戦い」フランスに侵攻し( )7占領。  
 1422年 シャルル6世(位1380^1422)没後( )8 7世(位1422~61)即位  
 →ヴァロワ朝の勢力は極度に衰退。ブルゴーニュ派との「トロワ条約」❖b(1420)により、  
 王位は娘キャサリン・オブ・ヴァロワの子、イングランドのヘンリー6世(1421~71)が相続。  
 ❖b---トロワで調印。シャルル6世の死後に英王ヘンリー5世が後継者となることを決めた。  
 農民の娘( )9=ダルク❖c(1412~31)  
 1429年 ( )10を包囲する英軍をやぶる→オルレアン解放  
 シャルル7世は( )11のノートルダム大聖堂でフランス王の戴冠式  
 フランス軍→カレーをのぞく全国土からイングランド軍を撤退させる  
 ❖c---ロレーヌのドンレミ村で農家に生まれる。1430年コンピエーニュの戦いでブルゴーニュ軍にとらえられ、英側に  
 渡され異端審問ののち、翌年火刑に。1920年列聖され、「聖人」とされる。

## フランス

百年戦争→1453年ギユイエンヌを奪回して仏側の勝利で終わる。諸侯の力が衰える。

シャルル7世→王権の強化と国内の統一 租税制度の整備 常備軍の創設

## イングランド

王位継承をめぐるランカスター家=赤バラとヨーク家=白バラの( )12戦争(1455~85)❖d

→( )13朝(1485~1603)❖eを開いたヘンリー7世(位1485~1509)

( )14庁❖f=王権に反抗する者を弾圧する機能をもつ=などを用いて王権を強化

❖d---北西部ランカシャー州、北部ヨークシャー州。ともにプランタジネットの傍流。

❖e---キャサリンの秘書、再婚相手の下級貴族オウエン=テューダーの孫ヘンリー(ランカスター派)が即位。

❖f---ウェストミンスター官殿の「星の間」でひらかれた特別裁判所。1641年短期議会により廃止。

## 2,スペインとポルトガル=イベリア半島

711年 ウマイヤ朝が西ゴートを征服⇒300年間の( )15朝(756~1031)の支配のもと

└ムスリム・キリスト教徒・ユダヤ教徒が共存

└北部へ逃れたカトリック勢力→国土回復運動=( )16

## 10~12世紀 3王国建国

└( )17(10世紀ごろ~1479)---イベリア半島中央部。1037年レオン王国併合。

都( )18→アラビア語からラテン語へ諸文献を翻訳→先進のイスラム文化を西欧にもたらす。12世紀ルネサンスの中心の一つ。レコンキスタで主導的役割。

└( )19(11世紀~1479)---イベリア半島北東部。都サラゴサ。

バルセロナを都とする( )20と連合。地中海交易で経済力。

└ポルトガル王国(1143~1910)---イベリア半島西部。1129年レオン王国(910~)から独立。

都( )21 15世紀後半にジョアン2世(位1481~95)→強力な統一国家

→インド航路開発・のちにスペインとともに海外に発展

1479年 アラゴン王子とカスティリヤ王女との結婚→両国の統合→( )22王国

→フェルナンド5世(位1479~1516)と( )23 1世(位1474~1504)❖gの共同統治

ナスル朝( )24王国(1232~1492)---アンダルシア一帯=「( )25」を支配

1492年 カトリック勢力が首都グラナダを占領

└( )26宮殿を開城させる→レコンキスタ完成

└ユダヤ教徒にたいして[ ]27か国外退去を命ずる。

❖g---ローマ教皇から「カトリック両王」の称号。アルハンブラ宮殿に居住し、[ ]を希望。

[ヨーロッパのユダヤ教徒]

└中世ヨーロッパの[ ]28人---固有の人種や民族ではなく

→ユダヤ教という宗教によって区別された人々

└十字軍以前の西ヨーロッパ

→ユダヤ教徒への寛容をローマ教皇が説く

1179年 ( )29公会議---ユダヤ教徒とキリスト教徒の通婚・交遊を禁止

ユダヤ教徒の( )30経営を禁止

→農業・商業・手工業からの閉め出し→[ ]31業へ

十字軍とイベリア半島の国土回復運動⇒ユダヤ教徒への迫害の過程

└ユダヤ教徒→東方へのがれるか、「( )32」(=豚)とよばれる改宗者に

⇒迫害をのがれて東欧や( )33帝国に移住した人々も多い。

└南・東ヨーロッパ---各地の「[ ]34」とよぶ街区に強制隔離

ゲットーの多く---18世紀末からの啓蒙と革命の時代に解放

## 19世紀のヨーロッパ

ユダヤ教徒を「同化」しようとする動き⇒時には大規模な迫害=(

)35=ロシア語=も発生



百年戦争下のフランス



ジャンヌ=ダルク



グラナダ王国



アルハンブラ宮殿



イザベル1世



アルハンブラ開城

- ・荘園 ・星室 ・百年 ・バラ ・ランス ・トレド ・アラゴン ・オスマン ・スペイン ・イザベル ・ジャンヌ
- ・シャルル ・ヴァロア ・グラナダ ・ポグロム ・マラーノ ・ラテラノ ・リスボン ・後ウマイヤ ・テューダー
- ・オルレアン ・フランドル ・レコンキスタ ・ギユイエンヌ ・ブルゴーニュ ・アルハンブラ ・カスティリヤ
- ・カタルーニャ ・ノルマンディー ・プランタジネット ・アル=アンダルス